



青春はDoである！

校長 関口 寿也

36日間の夏休みが終わり、学校に活気が戻ってきました。子供たちは夏休み、それぞれのご家庭や地域、習い事などで、貴重な体験や経験をしてきたことと思います。今日はそんな夏休みの出来事に教室で話に花が咲いたことでしょう。そんななくてはならない夏休みですが、子供たちと同じように教員も夏休みが終わるところになると寂しくなるものです。しかし、いざ夏休み後に学級の子供たちの姿を見るや否や俄然スイッチが入った担任時代のことをよく覚えています。“教員あるある”の一つでしょう。“さあ、始めようか！”という一日が、まさに今日です。6年生は早速水曜日から八ヶ岳移動教室に出かけてきます。低学年の遠足や複数学年の社会科見学、体験・探究学習、学習発表会と様々な学習活動が目白押しです。ご家庭にお願いをすることも多々ありますが、子供たちの良質な学習活動のため、ご協力をどうぞよろしくお願い致します。

さて、丸刈りでない高校球児の優勝が話題となった全国高等学校野球選手権大会(甲子園)でした。監督を「〇〇さん」と部員に呼ばせることや、球児が自分の意思で作戦を実行すること、凡打になってしまったとしてもねらいがブレていなければOKといった共通認識、応援を含めたみんなで甲子園という晴れの舞台を楽しむといった姿勢など、高校野球が「野球道」を極めるものから「人格形成」を目指すものへと大きく変貌したことを昨年にも増して感じました。そのゴールには、「やっていてよかった」という実感を得るための一種の自己実現への渴望があることでしょう。かつて甲子園常勝の名将たちは皆、「球児の将来のために」というフレーズを口にしてきました。野球という舞台上、「勝つ」ことでだけではなく、「人格形成」「人としての成長」を目指していた証拠です。そんな思い、いや思想が、時代とともに広く認知され、同意を得て、形となって表舞台に出てきたと感じます。それは、球児たちが主体性をもった部活動。球児たちが自らの意思で取り組んだ教育活動そのものです。誰かに言われて従い、自らの意思を確認する間もなく取り組んだものではありません。惜しくも準決勝で優勝した慶應義塾高校(神奈川)に敗れた土浦日大高校(茨城)の小菅勲監督が、準々決勝後のインタビューでこんな話をしていました。

「冬の間は自分の殻を破るような練習をしてみたりとか、そういったすべてが自信になっていると思います。24時間寝ないで練習したりとか、朝の4時に起きて練習して、そのまま筑波山に登りに行って、降りてきて練習するとか。大会で寝られない想定もやったりして、寝られなくてもこんなに動けるんだって体験をして。選手たちも納得済みで、私も当然付き合う。気持ちよくはないかもしれないが、一生懸命やってくれた。」

一つ一つの練習自体を吟味してしまうと、なんて荒唐無稽な練習なんだとも感じかねないですが、根底に息づいているものは「自分の殻を破る」という目標でしょう。今目の前にいる球児たちにとって、必要な活動(練習)であったということだと思います。もちろんインタビューで出てきた練習以外にもやってきたことでしょう。果たしてその練習で効果があるのかどうか、確かな確証も自信もなかったかもしれません。けれどもやってみる。むしろ、「やってみる」という決意自体が「自分の殻を破る」ための第一歩だったのだと思います。その決意は、自分自身で殻を破り、新しい自分として成長したいという意思そのものなのですから。かつて自身が筑波山に登った時の風景を思い出しながら、土浦日大高校の球児たちがあそこを登っていたんだと想像すると、とても胸が熱くなります。また、そんな球児たちがとても羨ましくも思えます。彼らが大人になった時、野球に明け暮れたかけがえのない青春時代をどう回顧するのでしょうか。

高校時代の恩師が話していたフレーズをふと思い出しました。「青春はDoである!」。当時は「迷ったらやってみる」「やらない後悔はしない」と捉えていましたが、今はもう少し意味深く感じる事ができます。「自分で決めて、そして行動せよ。それがあなたの未来に繋がる道なのだ。」と。40年前のY先生、ありがとう。

連光寺小に通う子供たちにも、そんな経験を少しでもさせてあげたいと思うばかりです。甲子園のような大それたものでなくてよいのです。小さな事、そしてその積み重ねこそが小学生には必要です。その経験の先にこそ、より自分らしい未来へと続く道が開けてくるのだと強く信じて。「青春はDoである!」。



9月の目標	
生活目標	きまりを守り、規則正しい生活をしよう。
保健目標	規則正しい生活をしよう。
安全目標	学校の決まりを守ろう。
給食目標	準備や後片付けを安全に協力してやろう。
清掃目標	掃除は時間内にやろう。

★土曜授業について

16日(土)は土曜授業です。前期の終業式があります。給食なしB時程での4時間授業となります。なお、学校公開はありません。

★保護者会について

学年	日時
第5、6学年	9月 4日(月) 14:45～
第3、4学年	9月 9日(金) 14:45～
第1、2学年	9月 11日(月) 14:45～

各教室で行います。Google Meetによるオンラインでも参加可能です。

詳細は、別途お知らせをご確認ください。

日	曜		9月の主な活動・行事
1	金	B	移動教室(6) 生活習慣予防(5) 給食始
2	土		地域総合防災訓練
3	日		
4	月		月曜朝会 安全指導 保護者会(5,6年)
5	火		3校引き渡し訓練
6	水		☆
7	木		★
8	金		中学校体験(6) 保護者会(3,4年) ◇
9	土		
10	日		
11	月		月曜朝会 保護者会(1,2年)
12	火		読み聞かせ
13	水	B	えねこや(6) ☆
14	木	B	クラブ活動 ★
15	金		口座引き落とし日 ◇
16	土	B	土曜授業(公開なし) 前期終業式
17	日		
18	月		敬老の日
19	火		振替休業日(閉庁日・職員不在)
20	水		秋休み(閉庁日・職員不在)
21	木		秋休み(閉庁日・職員不在)
22	金		秋分の日
23	土		
24	日		
25	月		後期始業式
26	火	B	読み聞かせ
27	水		☆
28	木	B	委員会活動 ★
29	金		遠足(1,2) ヴェルディ体験(3) ◇
30	土		

★引き渡し訓練

5日(火)に大規模な震災を想定した引き渡し訓練を行います。

引き取り人は13:45～14:00の間に来校してください。兄弟姉妹がいる場合は、上の学年から引き取ってください。なお、登録している引き取り人以外には引き渡すことができませんのでご注意ください。引き渡し訓練時間(13:45～14:00)に引き渡しができなかった児童は、体育館に移動し、教員引率のもと、方面別により下校します。

詳しくは、28日に配布されたプリントをご覧ください。

★青少協・挨拶運動

今年度は、青少協・PTAと協力し行う挨拶運動を実施します。4日(月)～8日(金)に正門(ロータリー)前～西門側信号で児童の登校時間に合わせて行います。

また、5、6年生が作成した「あいさつポスター」を2日(金)～14日(金)学童裏の道路(春日通り)側フェンスに掲示します。また、優秀作品はその後ひじり館で展示される予定です。

あさ学ルーム ☆:低 ★:中 ◇:高 B時程:B

★あゆみについて

16日(土)の前期終業式の日にあゆみ(通知表)をお渡しします。

あゆみについては、9月の保護者会で説明させていただきます。

あゆみの内容は成長の一過程です。「努力を認める」「課題を一緒に考えてよりよくする」などご家庭でお話をして、お子さんの学習意欲をさらに伸ばしていただきたいと思います。家庭からのコメントの記入と押印をして、ファイルとともに9月25日(月)の後期始業式の日にご返却ください。